

平成 17 年 6 月

## 試験研究業務月報



天敵（ミヤコカブリダニ）の放飼作業と天敵を定着させるための稲ワラ（右下）

### 施設トウガラシにおける総合的害虫管理技術の確立

トウガラシ類は、平成14年12月に改正された農薬取締法に伴い、適用のある農薬数が激減し、化学農薬以外の防除手段に頼らざるを得ない状況になっています。そこで、施設トウガラシで問題となるアザミウマ類、ハダニ類及びアブラムシ類等の微小害虫に対して、生物的防除法（天敵）及び物理的防除法を組み合わせて併用する総合的害虫管理技術の確立に向けての所内試験を行っています。

これまでの結果から、株元に稲ワラやバンカー植物を導入することによって、放飼した天敵の定着密度が高まり、高い防除効果が得られています。

農業総合研究所